

会議録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	水道課		
会議名 (審議会等名)	嬉野市水道審議会				
開催日時	平成31年3月29日(金) 13:30~14:05				
開催場所	嬉野市役所 3階 3-1会議室				
会議の公開の可否	(可) • 不可 • 一部不可	傍聴者数	0人		
公開不可・一部不可の場合はその理由					
出席者	委員	中島憲郎委員、江口幸一郎委員、蓮把利幸委員、吉富弘孝委員、森勝昭委員、諸岡博子委員、小野えみ委員、中島まさよ委員、下田順子委員、森俊彦委員、中山克彦委員 …11名			
	事務局	市長 産業建設部長、水道課長、水道課副課長、水道課職員 2名			
	その他				
会議の議題	別紙のとおり				
配布資料	(1) 平成31年度嬉野市水道事業会計予算について (2) 平成31年度の主要事業について (3) 佐賀西部広域水道企業団へ統合するまでのスケジュールについて (4) その他				
審議等の内容	別紙のとおり				

審議等の内容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	水道課
議題		(1) 平成31年度嬉野市水道事業会計予算について (2) 平成31年度の主要事業について	
内容	事務局より、平成31年度嬉野市水道事業会計予算と主要事業について説明を行った。		
審議経過	委員	上水道施設改良事業の老朽管更新について、県道嬉野下宿塩田線配水管布設替を去年250m行なわれているが、今年は1030mと大幅に伸びている理由はなにか。	
	事務局	水道課としては平成31年度が最終年度となり、統合後の老朽管更新事業は佐賀西部企業団全体で行なうことになるため、早急に更新すべきところを今回計上している。	
	委員	延長する場所はどこか。	
	事務局	県道下宿塩田線のB&Gの先から済昭園の付近まで。	
	委員	平成32年度から佐賀西部広域水道企業団へ統合することはもうまちがいないか。	
	事務局	平成31年度6月議会に水道関係条例の廃止案を提出し、平成32年度より統合する。	
	委員	駅周辺の区画整理地で新たに使うことになる水量はどれ程になるか。	
	事務局	医療センターからの報告では1日当り380t。	
	委員	今までより多く水を企業団より買うことになるが、支出の増加はどれ程になるか。	

	事務局	基本料金と、従量料金があるが今までより大きく変わることはない。
	その他	

議題	(3) 佐賀西部広域水道企業団へ統合するまでのスケジュールについて	
内容	事務局より、佐賀西部広域水道企業団へ統合するまでのスケジュールについて説明を行った。	
審議経過	委員	現在の水道課はどうなるのか。
	事務局	現在の水道課は佐賀西部広域水道企業団の嬉野営業所として残る。塩田庁舎の窓口も残すよう要望している。
	委員	統合することで職員の数は減るのか。市町間の職員異動はあるのか。
	事務局	今の人數を維持して欲しいと要望している。現場に精通した者が必要となるので、今の職員が企業団へ派遣という形になる。その後徐々に企業団の職員が増えてくる。
	委員	現在業務委託しているものはどうなるのか。
	事務局	しばらくは現在の体制を維持する予定である。今後の協議で検討されていく。
	委員	専門性がいる職場なので、部署異動が頻繁にある市役所内一つの課ではなく、企業団として経営していくことに賛成する。
その他		

議題	(4) その他	
内容	事務局より、産業建設部長の早瀬と水道課長の中村が異動し、平成32年度から新たに建設部長が副島、水道課長が山本となることを説明した。	
委員	質疑なし	
審議経過		
その他		